あいづばんげ 議会だより

205号
令和４年４月２５日発行
福島県会津坂下町議会

目次 ― CONTENTS ―

令和４年度最重点事業はこれ！……P2
議員が質す令和４年度予算……P4
議員が注目する令和４年度事業……P6
第１回定例会……P7
一般質問（９人が町政を問う）……P10
新たな会津坂下町議会構成……P12
みんなのひろば・編集後記……P16

今年10月
全線再開通

只見線を利用した
通学風景
～会津坂下駅～

令和４年度
会津坂下町の

最重点事業は！

過疎対策

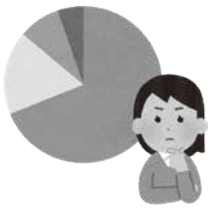
【交流人口対策】
「今週の庄平」などを通し町の魅力を積極的に発信します。

【関係人口対策】
地域おこし協力隊の活用やふるさと納税による町産品の振興と地域活性化に取り組みます。

【定住人口対策】
若者世代の住宅取得に対する補助や、近隣自治体と連携した企業誘致、不妊治療の費用について、町単独支援を実施します。

人口減少を緩やかにし持続可能なまちを目指します！

令和４年度 会津坂下町 予算



議会が注目した新年度重要施策

新年度予算に計上された事業の中から４つの事業について注目

若者定住促進事業

人口減少を防ぎ、地域の担い手不足解消や地域経済の活性化を図るため、主に子育て世代を対象として住宅取得者への支援を行い移住・定住を促進します。**14,000 千円**

地域づくり推進事業

地域づくり協議会と連携し、地域づくり交付金や地域資源を活用しながら地域課題解決型の取り組みを強化します。

31,691 千円

まちづくり活動応援補助金

各コミセンの特色を活かしての活用が望まれます。

1,400 千円

地域おこし協力隊の増員

総合型地域スポーツクラブ強化を目的とした協力隊（３名予定）を募集し、地域の担い手の確保や育成を目指します。

17,196 千円

ひとづくり

家庭・学校・地域がつながり、安心して子どもを産み育てられる環境の整備。また誰もがどこでも学べる体制を整備します。

しごとづくり

有害鳥獣による農作物被害を防ぐため、電気柵の設置や駆除隊の活動支援を拡大します。

町物産品の販路拡大活動を積極的に実施します。

くらしづくり

みなさんの心と身体の健康づくりのため、様々な情報を発信すると共に、各地区コミセンやサロンで行われる健康教室と連携した事業を展開します。

地域防災計画及び水防計画、防災マップを改定し防災意識の向上を図ります。

しくみづくり

地域づくり活動を支援するため、ボランティア活動ポイント制度を創設します。

地域で課題解決のために使える交付金を継続し、多様化する地域課題に対応します。

若者の思いとアイディアをまちづくりに活かしていきます。

令和３年度一般会計予算

72億5千万円

令和４年度一般会計予算

75億円

▶

令和３年度から

2億5千万円

増額

令和４年度特別会計予算

会　計　名	令和４年度	令和３年度	比　較
国民健康保険	17億8,177万2千円	18億3,722万5千円	5,545万3千円減
介護保険	23億7,404万8千円	23億77,500千円	345万2千円減
後期高齢者医療	2億20万6千円	1億9,503万8千円	516万8千円増
農業集落排水	67,440千円	68,870千円	1,430千円減
坂下東第一地区土地区画整理事業	1億8,891万7千円	2億279万2千円	1,387万5千円減
下水道事業	5億39,700千円	5億4,260万4千円	290万4千円減
水道事業（収益的収入による比較）	5億1,572万7千円	5億2,265万6千円	692万9千円減

活発な質疑、慎重審議がされました。
（委員長：佐藤宗太議員）

活発な予算委員会でした。
（副委員長：物江政博議員）

Q：下水道使用料、手数料増額の見込み及び接続率は何％か。

A：新築住宅による接続が主な増額の理由であり、接続率は 75.19％です。

Q：令和４年度のスキー場管理運営委託料が項目から削除されているがなぜか。

A：令和４年度から委託ではなく町で管理を行うためです。

Q：国保加入者の人間ドックについて坂下厚生病院以外も対象とすべきではないか。

A：健診同様、他病院でもできるよう検討していきます。

Q：介護保険における配食サービスの現状と今後の計画について伺う。

A：１週当たり２回の配食（1 回当たりの個人負担 300 円）で提供しており、今後も継続していきます。

Q：区画整理事業について旧坂下全体を考える時期に来ていると思うが。

A：北裏や南裏など、区画整理の方法も含め検討が必要だと考えています。

Q：令和４年度の道路反射鏡（カーブミラー）の設置予定場所はどこか。

A：八日沢、古坂下、茶屋町の３カ所です。

予算特別委員会

3月14日㈪～15日㈫の2日間に亘り、特別委員会を開催し、令和4年度当初予算について闊達な議論が交わされました。

Q：只見線を運行させるための運営費負担をするのは何故か。

A：運行の要望が実現しやすくなるためです。

Q：道路修繕費として500万円で十分なのか。

A：道路の傷みが進行している所を重点に修繕し不足が生じた場合補正予算で対応したいと考えます。

Q：小中学校の部活動に外部指導者による支援は考えているのか。

A：先進地の活動を参考にしながら前向きに対応していきます。

Q：地域づくり推進事業の特徴は何か。

A：課題解決型50万円、まちづくり活動応援補助金として20万円を設けたので、各コミセンの特色を活かして活用して欲しいと思います。

Q：スクールソーシャルワーカーや支援員が増えつつある現状について町はどのように考えているのか伺う。

A：一人ひとりに寄り添う教育を目指していきます。

Q：町外で定期健診を受けている方のデータを病院と連携してデータ化できないのか。

A：今後の検討課題とします。

令和４年度、私はこの事業に注目！

～私がチェックしたい施策はこれ～

まち、ひと、しごと創生
人口ビジョン
総合戦略について

目黒克博議員

町民の健康づくり
スポーツ振興事業

蓮沼文明議員

コロナ禍の子供たち
に夢と希望を

物江政博議員

若者による
地域づくり推進事業

赤城大地議員

廃棄物減量化
推進事業

横山智代議員

地域づくり
3,169万円

渡部正司議員

農業が未来を拓く

小畑博司議員

過疎人口対策
コロナ禍支援事業

佐藤宗太議員

庁舎整備課新設

山口享議員

防災・減災

渡部順子議員

人を呼びこめ！
人を減らすな！

五十嵐一夫議員

少子化対策
農業対策

酒井育子議員

若者による地域
づくり推進事業

青木美貴子議員

役場新庁舎
建設事業

水野孝一議員